

2020年2月吉日

各国メンバー各位

公益社団法人日本青年会議所
会頭 石田 全史
公益社団法人金沢青年会議所
理事長 鶴山 雄一

新型コロナウイルスへの対応について

JCI金沢会議2020に参加いただける皆様へ

現在、中華人民共和国湖北省を中心に世界各国で、新型コロナウイルス関連肺炎の発生が複数報告されております。また、国内においても都心部を中心として発生の事例が数件確認されておりますが、国会内で新型コロナウイルス感染症対策本部を開催し、迅速な対応で感染拡大の抑制はされております。

JCI金沢会議2020におきましては、当初の予定通り2020年2月21日～23日にかけて実施致します。我々は大会に参加いただける皆様の歓迎する準備を整えています。また、大会に参加いただける皆様のためにいくつかの予防策、安全策の実施に取り掛かっています。

日本及び石川県の新型コロナウイルスの現状

新型コロナウイルス感染症は、日本において、現在、ヒトからヒトへの感染が認められましたが、現時点では広く流行が認められている状況ではありません。また、2020年2月19日現在、石川県内で新型コロナウイルスへの感染者の報告はございません。

JCI金沢会議2020における対策

- (1) 金沢市は現在のところ開催することに問題視しておりません。
- (2) 予防のためのマスク、うがい、手洗い等の各自で対応できるものは周知して参ります。
- (3) 発熱など発症の気配のある方および体調不良の方は、自主的に参加をご辞退いただけますようお願いいたします。また、会場内にて発熱、体調不良となられた方は、速やかにご退出いただけますようお願いいたします。
- (4) 北國新聞赤羽ホール、金沢市文化ホールの会場入り口（英語と日本語で設置を明示）にアルコール消毒液を設置します。
- (5) コロナウイルスのリスクを軽減するために、すべての方にマスクを配布します。

- (6) J C I 金沢会議 2020 における緊急連絡窓口を設置します。
- (7) 政府の対応等の情報を常に集め、随時、開催の判断を行って参ります。
- (8) もし、発熱や症状が出た場合に医療機関と連携をし、迅速に対応できるようにします。

日本への渡航がノーリスクであるという保障をすることは決してできませんが、大会に参加いただける皆様を新型コロナウイルスから守るために我々ができる全てのことに取り組むこととお約束します。繰り返しになりますが、皆様の安全が我々の最優先となります。

大会に参加いただける皆様、メンバーで、熱や咳、鼻水など体調がすぐれない方には、参加を見合わせるよう周知して参ります。

金沢の地で皆様とお会いできることを心待ちにしています。